

ニッケイ新聞
JORNAL NIKKEY SHIMBUN
 DIRETOR PRESIDENTE
 RAUL M. TAKAKI
 JORNALISTA RESPONSÁVEL
 Aldo Shiguti, MTB 36.982
 Rua da Glória, 332 - Liberdade
 CEP 01510-000 - São Paulo - SP - Brasil
 Tel (11) 3340-6060 | www.nikkeishimbun.jp

イスラエルのペガサス等 弁護士「ルーラ盗聴用に」 大統領三男も購入に動く



ラヴァ・ジャットのデルタン・ダラグノ元主任 (Marcelo Camargo)

ラヴァ・ジャット作戦(LJ)班が以前、イスラエルのスパイ企業とフットウェア「ペガサス」を含むシステム購買の交渉を行っていた疑惑が明らかになった。この疑惑を明らかにしたのはルーラ大統領の弁護士で、彼らはルーラ氏に対する諜報行為を行うことが目的ではなかったかと最高裁に訴えている。26日付のラヴァ・ジャットが報じている。

今回の疑惑は、26日、ヴァレスカ・テイシエira・マルチンス氏が最高裁に訴えた際に提出した資料から明らかになった。ルーラ大統領の弁護士は、ルーラ氏がイスラエルのスパイ企業と交渉を行っていたと主張している。ルーラ氏は、このスパイ企業と交渉したことが、彼の政治的キャリアに悪影響を及ぼしている可能性があるとしている。

その資料の中には、LJ捜査班がペガサスを扱っているイスラエル企業との交渉を行っていたとされている。ルーラ氏が示しているのは、このスパイ企業と交渉したことが、彼の政治的キャリアに悪影響を及ぼしている可能性があるとしている。

また、今回の報道によると、ルーラ氏の弁護士が最高裁に提出している部分で、ルーラ氏はLJ班とイスラエルの企業との間で交渉があったとされている。

その資料の中には、LJ捜査班がペガサスを扱っているイスラエル企業との交渉を行っていたとされている。ルーラ氏が示しているのは、このスパイ企業と交渉したことが、彼の政治的キャリアに悪影響を及ぼしている可能性があるとしている。

また、今回の報道によると、ルーラ氏の弁護士が最高裁に提出している部分で、ルーラ氏はLJ班とイスラエルの企業との間で交渉があったとされている。

コロナ禍 デルタ株の感染者増加続く

気になる南大河州の動き

新型コロナウイルスのワクチン接種が高齢者中心に死者減少を招き、新たな死者の7日間平均は1000人台を保っているが、感染力が強いデルタ株(インド株)の感染拡大で懸念も広がっている。

25日現在の感染者は1966万8663人、死者は54万9924人。24、25日に登録された新規感染者は1万8129人で、昨日と比べても少な目だが、感染学上の第29週(18、24日)の感染者は前週比で20.0%増の32万8086人だった。これは23日に感染者が10万8732人増えたことが原因で、7日間の感染者は22日(3万7313人)から4万6333人に跳ね上がった。

22、23日に登録された感染者は6月23日の1万5228人に次ぎ、過去2番目となる数字だが、これは南大河州が6万4036人増えたことによる。南大河州は、ペルーで感染が広がっているラムダ株(Lambda)また(C37)の感染者が確認されている数少ない州で、同州政府は6月アゼンチンとの国境の検疫強化の必要を説いた。

同州ではデルタ株感染者も3人出ているが、通常とは違う極端な感染者増加は同日だけで、ラムダ株その他の変異株がどのような影響を及ぼしているかの説明はない。

23日付のラヴァ・ジャットによると、全国でのデルタ株感染者は同日夜の時点で143人に増えた。内訳は、リオ州8人、聖ミナス州1人、パラナ州13人、連邦直轄区6人、マ



ワクチン接種が進み、人の姿も増えたリオ州各4人にマラニオン州1人の計9人。

望まれるワクチン接種迅速化

デルタ株感染者の増加が続く中、ワクチン接種の重要性が改めて認識されている。特に高齢者や基礎疾患のある人への接種が急務とされている。

南大河州では、ワクチン接種のペースが遅れていると指摘されている。政府は、接種の促進策を講じているが、市民の関心不足や予約の取りづらさなどが課題となっている。

また、ワクチン接種の効果も、デルタ株の感染力の強さによって低下している可能性がある。そのため、接種の迅速化が求められている。

ボルトン大統領の息子、ルーラ氏の弁護士は、ルーラ氏がイスラエルのスパイ企業と交渉していたと主張している。この主張は、ルーラ氏の政治的キャリアに悪影響を及ぼしている可能性があるとしている。

また、ルーラ氏の弁護士は、この交渉が、彼の政治的キャリアに悪影響を及ぼしている可能性があるとしている。

東京五輪 銀2銅1のメダル・ラッシュ

13歳のライッサが大殊勲

現在開催中の東京五輪で、女子のスケートボード部門で活躍しているライッサ・ロドリゲスは、25日、銅メダルを獲得した。これは、彼女の初めてのメダル獲得であり、大きな喜びを表現している。

ライッサは、2015年の世界選手権でも銅メダルを獲得しており、スケートボードの天才少女として知られている。今回の五輪でも、彼女の活躍が注目を集めている。

ボルバ・ガット像焼き討ち

先住民虐殺の入植時の英雄

ブラジルで、先住民虐殺の英雄と知られているボルバ・ガットの銅像が、25日、焼き討ちされた。これは、先住民の人権を擁護する活動家たちによる抗議行動の一環とされている。

ガットは、先住民を虐殺したとされている人物であり、その銅像の存在が、先住民の人権を軽視しているとして批判されている。

70以上の市で霜が降りる

南からはこの冬3度目の寒波

国立気象観測所(Inmet)によると、23日には、南大河州を中心に、70以上の市で霜が降りた。これは、今年初めての霜であり、市民は防寒対策を講じている。

また、南からは、今年初めての寒波が押し寄せている。気温は大幅に低下し、市民は防寒対策を講じている。

ボルバ・ガット像焼き討ち

先住民虐殺の入植時の英雄

ボルバ・ガットの銅像が、25日、焼き討ちされた。これは、先住民の人権を擁護する活動家たちによる抗議行動の一環とされている。

ガットは、先住民を虐殺したとされている人物であり、その銅像の存在が、先住民の人権を軽視しているとして批判されている。

ボルバ・ガット像焼き討ち

先住民虐殺の入植時の英雄

ボルバ・ガットの銅像が、25日、焼き討ちされた。これは、先住民の人権を擁護する活動家たちによる抗議行動の一環とされている。

ガットは、先住民を虐殺したとされている人物であり、その銅像の存在が、先住民の人権を軽視しているとして批判されている。

ボルバ・ガット像焼き討ち

先住民虐殺の入植時の英雄

ボルバ・ガットの銅像が、25日、焼き討ちされた。これは、先住民の人権を擁護する活動家たちによる抗議行動の一環とされている。

ガットは、先住民を虐殺したとされている人物であり、その銅像の存在が、先住民の人権を軽視しているとして批判されている。

外国為替市況	米ドル相場	円相場
7月26日午後4時現在	5.174 R\$	0.047 R\$
売	5.172 R\$	0.047 R\$
買	0.047 R\$	0.047 R\$

ニッケイ新聞ウェブサイトでも！
 最新ニュースをお届け！
www.nikkeishimbun.jp

ニッケイ新聞出版、宮城人財団・アリアンサ日伯文化連盟協賛
 ブラジル版のよは販売開始！
Jeitinho no Japão
 para os brasileiros
 ブラジル人のためのニッポンの生活ガイド
 日本語とポルトガル語の勉強にすぐ便利
 面白くて分かりやすい
 画像付き日常生活の会話
 カテゴリ別、辞書付き
 日本の生活ガイドにも

「最後の悪あがきを見せたい」

ブラジル人学校経営の高野さん 昨年には文化庁長官表彰も

【群馬県群馬県雪月記者 群馬県邑楽郡大泉町のブラジル人学校「日伯学園」の設立者であり、NPO理事長を務めている高野祥子さん(75)が昨年12月、文化庁長官表彰を受けた。同学園で行ってきた在日ブラジル人への教育が国際的な活動に貢献したと評価された。



取材に応じた高野さん

高野さんは中国天津生まれ。戦後、日本へ帰国するも、1958年に一家でブラジル移住。現地でも学校に通い、ポルトガル語を習得。結婚して自身の子弟教育を通じて、日本学校などへの見識を広げた。

1989年に日本での旅行を目的に訪日した時、デカセギが日本語の問題に苦しんでいることを知って日本語学校を立ち上げることを決意し、1991年に「大泉日伯センター」として、大泉町初の日本語学校を立ち上げた。96年には語学教室を併設させて「日伯学園」を開園した。

「麻薬撲滅」をテーマに2002年から始めた「ブラジル青少年フェスティバル」は、在日ブラジル人子弟の伯人アーティストの確立と日ブラジル間の文化交流を目的として毎年開催されている。

県内四つのブラジル人学校の生徒による歌や踊りの発表や、日本の大学に通う日系ブラジル人の先輩や起業家などを招き講演を行っている。そのほかにも、日本の公立学校に通う日系ブラジル人子弟向けにポルトガル語の授業や公立学校で出された宿題を見る教室も行っている。

「三木鮮魚店」が完全閉店 50年の歴史に幕を引く

戦後移民の故三木宗三郎さんが聖市リベルダーデに1971年に創業した鮮魚店「Peixaria Mitsugu」が、5月末日で閉店した。コロナ禍での営業時間縮小のため売上げが減少した事が大きな要因となり50年の歴史に幕を下ろした。ペイジャー紙も同店の閉店を取り上げている。

同店は持ち帰り用の刺身や寿司の販売を行っていた。最初、ガルボン・プエブラの遠藤ビルに入っていたが、07年に銀行が入るため立ち退き、ガレリアへ移動していた。2012年に創業者の三木さん亡くなり、長年同サントスさんに経営権を譲った。

だが経営の事務処理が煩わしかったため、2017年に経営投資家のルイス・フェルナンド・サントスさんに経営権を譲った。

「レベルがバラバラな子供達への教育を諦めてしまふ先生も多く、私の体調不良もあり中止してしまつたが、日本の大学教授から高野さんはいつも一歩前を進んでいると言われた」と語った。

近隣の大学生が日本語の授業のボランティアや外国人集住地域の視察のために訪問するなど、日本人側にとっても「現場」を体験する重要な場所になっている。



閉店したサンジョアキン街482番地のレストラン「Peixaria Mitsugu」

今後の課題としては「各種学校」の認可が下りていないことを挙げ、「学校として認められたい」と語った。

「麻薬撲滅」をテーマに2002年から始めた「ブラジル青少年フェスティバル」は、在日ブラジル人子弟の伯人アーティストの確立と日ブラジル間の文化交流を目的として毎年開催されている。

「先祖」(ancestralidade)の検索が昨年からは急増している。朝、コラム子急増。朝、コラム子が編集部に届いたEメールを整理しているところ、メルルは結局のところ「遺伝子検査でルーツを知りませんか」というものが、実際にゲルゲルトレンドという検索相対数の推移がわかる機能で、ブラジル国内からの「ancestralidade」の検索数を5年単位で表示してみた。

「先祖」(ancestralidade)の検索が昨年からは急増している。朝、コラム子が編集部に届いたEメールを整理しているところ、メルルは結局のところ「遺伝子検査でルーツを知りませんか」というものが、実際にゲルゲルトレンドという検索相対数の推移がわかる機能で、ブラジル国内からの「ancestralidade」の検索数を5年単位で表示してみた。

「先祖」(ancestralidade)の検索が昨年からは急増している。朝、コラム子が編集部に届いたEメールを整理しているところ、メルルは結局のところ「遺伝子検査でルーツを知りませんか」というものが、実際にゲルゲルトレンドという検索相対数の推移がわかる機能で、ブラジル国内からの「ancestralidade」の検索数を5年単位で表示してみた。

「僕は父に送ったお金で購入された沖繩にある土地を売りたい」と思ったことはない。父の遺産として残すために、甥や姪たちに譲渡したのだが、皆とても仲が良く、心の優しい人たちだから、僕も満足している。もしその土地を売らなければならないならば、知らない人たちの手に渡っていたら、それは悲しい」と父が言いました。

私は「皆がお父さんみたいに愛情深い心を持っていたら、世界はもっと平和なところになっていただろうね」と答えました。本当に、父は気高い心持ちの持ち主でした。人々がこのように愛情深く皆に接する事が出来たら、平和な世の中になるであろうと思います。

「先祖」(ancestralidade)の検索が昨年からは急増している。朝、コラム子が編集部に届いたEメールを整理しているところ、メルルは結局のところ「遺伝子検査でルーツを知りませんか」というものが、実際にゲルゲルトレンドという検索相対数の推移がわかる機能で、ブラジル国内からの「ancestralidade」の検索数を5年単位で表示してみた。

「先祖」(ancestralidade)の検索が昨年からは急増している。朝、コラム子が編集部に届いたEメールを整理しているところ、メルルは結局のところ「遺伝子検査でルーツを知りませんか」というものが、実際にゲルゲルトレンドという検索相対数の推移がわかる機能で、ブラジル国内からの「ancestralidade」の検索数を5年単位で表示してみた。

「先祖」(ancestralidade)の検索が昨年からは急増している。朝、コラム子が編集部に届いたEメールを整理しているところ、メルルは結局のところ「遺伝子検査でルーツを知りませんか」というものが、実際にゲルゲルトレンドという検索相対数の推移がわかる機能で、ブラジル国内からの「ancestralidade」の検索数を5年単位で表示してみた。

聖市のジャパン・ハウス「スポーツ・ハウス」(JH) エリック・アレシヤンドレ・クルツグ館長は7月20日から9月12日まで「スポーツ・ラウンジ~TOKYO 2020」を開催している。同館1・2階の展示とオンラインコンテンツを配信して、予定。入場料は無料。

施設では東京五輪マスコットのミライトワとソメイティが来館者を迎えるほか、今大会の新種目や日本で人気があるスポーツの「野球」や「フットボール」等の専用コーナーを設け、プロジェクトマッピングや映像で歴史やルール等を紹介する。パラリンピックのコーナーではラグビー、バスケットボール、テニスのほか、重度障害者や四肢重度機能障害者のために考案されたスポーツ「ボッチャ」で使用する用具の一部なども展示される。

五輪に関連したデザインや技術の可能性を紹介する「Creators クリエーター」企画を実施し、ピクトグラムはデザインによるコミュニケーション手段として、1964年に開催された東京オリンピックを機に開発・導入された。展示では50種類以上のピクトグラム



JHで20日から開催される「スポーツ・ラウンジ~TOKYO 2020」展

「麻薬撲滅」をテーマに2002年から始めた「ブラジル青少年フェスティバル」は、在日ブラジル人子弟の伯人アーティストの確立と日ブラジル間の文化交流を目的として毎年開催されている。

県内四つのブラジル人学校の生徒による歌や踊りの発表や、日本の大学に通う日系ブラジル人の先輩や起業家などを招き講演を行っている。そのほかにも、日本の公立学校に通う日系ブラジル人子弟向けにポルトガル語の授業や公立学校で出された宿題を見る教室も行っている。

「先祖」(ancestralidade)の検索が昨年からは急増している。朝、コラム子が編集部に届いたEメールを整理しているところ、メルルは結局のところ「遺伝子検査でルーツを知りませんか」というものが、実際にゲルゲルトレンドという検索相対数の推移がわかる機能で、ブラジル国内からの「ancestralidade」の検索数を5年単位で表示してみた。

「先祖」(ancestralidade)の検索が昨年からは急増している。朝、コラム子が編集部に届いたEメールを整理しているところ、メルルは結局のところ「遺伝子検査でルーツを知りませんか」というものが、実際にゲルゲルトレンドという検索相対数の推移がわかる機能で、ブラジル国内からの「ancestralidade」の検索数を5年単位で表示してみた。

「先祖」(ancestralidade)の検索が昨年からは急増している。朝、コラム子が編集部に届いたEメールを整理しているところ、メルルは結局のところ「遺伝子検査でルーツを知りませんか」というものが、実際にゲルゲルトレンドという検索相対数の推移がわかる機能で、ブラジル国内からの「ancestralidade」の検索数を5年単位で表示してみた。

BANCO SUMITOMO MITSUI BRASILEIRO S.A.

SMBC

みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6% www.team-6.jp

ブラジル東京海上は安心と安全の提供を通じて、豊かで快適な社会生活と経済の発展に貢献します。

TOKIO MARINE SEGUADORA

NOSSA TRANSPARENCIA, SUA CONFIANÇA

「俺は世界一幸せな爺さんだ」

篤成

【あつなり】

著作 安慶名栄子

脚本 宮原ジヤネ 朋代

編集 宮城あきら

《記者コラム》

樹海

拡大版

今から78年前の1943年7月8日、サンパウロ州サントス港に在任の日本移民650人(大半が沖繩系移民)...

内閣府は、この二つの独裁政権にまつたが、サントス強制退去事件は隠されてきた。1985年に民政移り...

「もともとブラジルが連合国側には付かなかった。第2次世界大戦の結果が変わっていったかもしれない。これは2009年6月6日付の『米紙』...

「伯国近代史に残る大事件を初めて描いた『オキナワサントス』」

伯国近代史に残る大事件を初めて描いた『オキナワサントス』

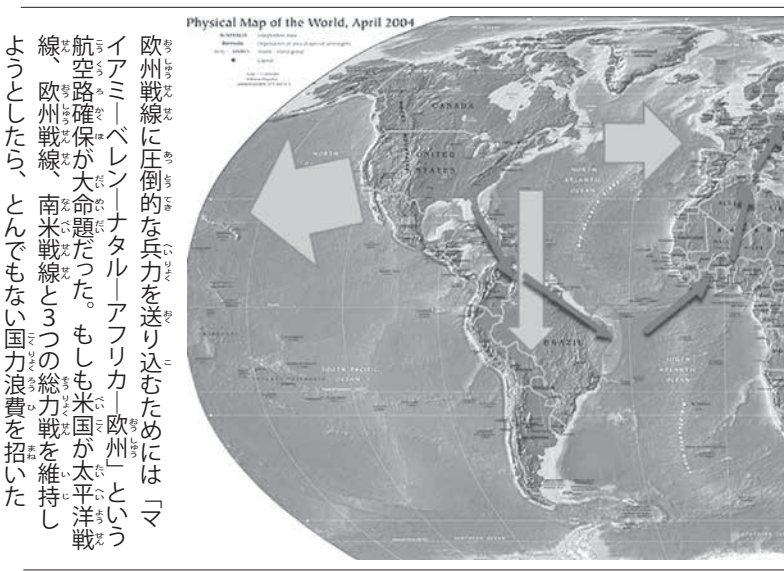


松林要樹監督 提供写真



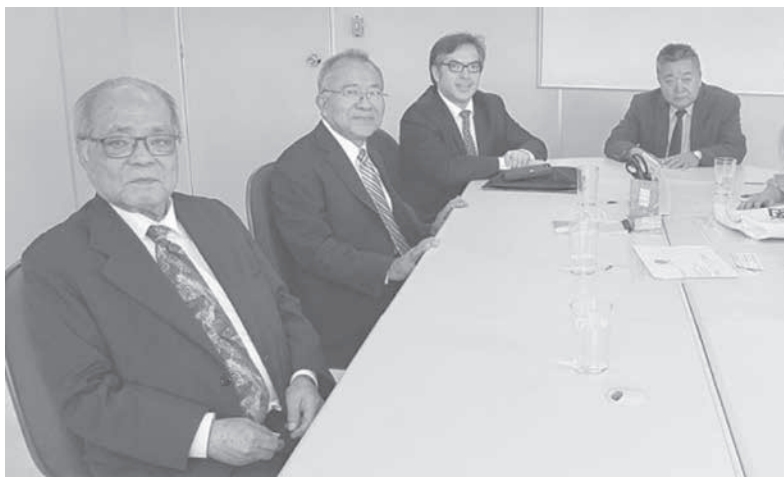
映画『オキナワサントス』の一場面。サントス強制退去事件をめぐり、打撃を蒙った沖繩系移民の代表者(右)と、サントス強制退去事件をめぐり、打撃を蒙った沖繩系移民の代表者(左)と、山城元(提供写真)

日本への反撃ではない。南米、特にブラジルを掌握することだった。翌月の27日まで米軍が主導して...



Physical Map of the World, April 2004

「作家が外交官のセルジオ・コレア・ダ・コスタによれば、ドイツ・ナチス...



2019年12月11日、連邦政府アネスチア委員会への謝罪請求行動(『群星』6/7巻247頁、前ナタリア・コスタ博士、奥エリアーネ・C・G・M・テ・ラニナ博士)

公開予定... 7月31日(土)より(沖繩)桜坂劇場にて先行上映... 8月7日(土)より(東京)シアター・イメー...

「オキナワサントス」だ。そのような証言を、沖繩県人会の全面的な協力を得ながら丹念に拾い集めて映像化したのが、この『オキナワサントス』だ。

伯国近代史に残る大事件を初めて描いた『オキナワサントス』

伯国近代史に残る大事件を初めて描いた『オキナワサントス』

伯国近代史に残る大事件を初めて描いた『オキナワサントス』

伯国近代史に残る大事件を初めて描いた『オキナワサントス』

伯国近代史に残る大事件を初めて描いた『オキナワサントス』

「もともとブラジルが連合国側には付かなかった。第2次世界大戦の結果が変わっていったかもしれない。これは2009年6月6日付の『米紙』...

伯国近代史に残る大事件を初めて描いた『オキナワサントス』

伯国近代史に残る大事件を初めて描いた『オキナワサントス』

伯国近代史に残る大事件を初めて描いた『オキナワサントス』

伯国近代史に残る大事件を初めて描いた『オキナワサントス』

伯国近代史に残る大事件を初めて描いた『オキナワサントス』



1943年1月にシブエ沖に浮かべた米艦隊(開戦後、開戦前、前列左から2人目がヴァルガス大統領、3人目がルイス・ベルナルド・カス大統領、National Museum of the US Navy, Public domain, via Wikimedia Commons)

伯国近代史に残る大事件を初めて描いた『オキナワサントス』

